

ナニワトンボ

Sympetrum gracile

兵庫県：Cランク

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長31～39mm程度。♀及び未熟な♂は黒色に淡黄色斑を有するが、成熟した♂は黒化して全身に青灰食の粉を帯びる。平地から丘陵地にある、秋に水位が低下し、周囲に樹林があるため池などに生息し、幼虫は水深の浅い部分の植物の根際などに潜んでいる。成虫は6月～11月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州、四国

県内分布記録

神戸市、伊丹市、宝塚市、三田市、明石市、加古川市、高砂市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、姫路市、市川町、福崎町、相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、豊岡市、洲本市、淡路市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○			○

特記事項

各地で減少傾向にあるが、兵庫県では、まだそこそこ見られるため、当面ランクは現状のままとする。

保護上の留意点